


商品概要		JR103系初期車関西形 オレンジ		情報公開日		情報更新日	
				2018年9月28日			
商品番号	商品名			シリーズ	税抜価格	発売時期	
1235T	JR103系初期車 関西形A オレンジ 4両編成動力付きトータルセット			塗装済みキット再生産	¥15,600	2019年1月	
1235M	JR103系初期車 関西形A オレンジ 増結用中間車4両セット			塗装済みキット再生産	¥10,800	2019年1月	
				103系は国鉄が設計・製造した特流通勤電車です。国鉄通勤型電車として経済性を重視して設計され、1963年3月から1984年1月までの21年間に3400両余りが製造されました。製造年次により様々なバリエーションがあり、初期に登場したグループは、1灯ヘッドライト・低運転台・非冷房・側面窓非ユニットサッシタイプでした。その後車体更新に合わせてヘッドライトのシールドビーム2灯化、冷房化等の改造を受けました。国鉄の分割に伴って、JR西日本に継承されたグループは、その後さらに改造され戸袋窓・妻面窓の閉鎖、側面窓の構造変更等を受け、特徴のある姿になりました。			
JR西日本商品化許諾済				←試作品です。			
商品の特徴							
<ul style="list-style-type: none"> ■塗装・印刷済みの一体成形ボディに屋根とサッシ印刷済みの窓ガラスを嵌め込んで作る塗装済みキットです。 ■JRマークは印刷済み、前面・側面方向幕は付属ステッカー選択式、車両番号は付属インレタ選択式です。 ■トータルセット(No.1235T)にはフライホイール付きコアレスモータ動力ユニットが含まれます。 ■トータルセットにはクハ103が2両、モハ102・103各1両分の車体部品と、動力ユニット、床下機器、台車、パンタグラフ 前面・側面の種別・行先表示ステッカー、側面車両番号マークインレタが含まれます。 ■中間車4両セットには、サハ103が2両、モハ102・103各1両の4両分の車体部品と床下機器、台車、パンタグラフが含まれます。 ■ヘッドライト・テールライトを点灯化する場合は、別売のライトユニットが必要です。 							
※商品の仕様は一部実車と異なる場合があります。							
商品セット構成(編成図)							
		←大阪(外回り)				大阪(内回り)→	
JR103系初期車 関西形A オレンジ4両編成動力付きトータルセット							
No.1235T	◇						
種別: -	I	【M】	I				
行先: -	クハ103	モハ103	モハ102	クハ103			
JR103系初期車 関西形A オレンジ増結用中間車4両セット							
No.1235M	◇						
種別: -	サハ103	サハ103	モハ103	モハ102			
行先: -	サハ103	サハ103	モハ103	モハ102			
別売対応品							
TOMIX 室内照明ユニットLC(白色/電球色)狭幅(No.0733/0734)							
GREENMAX ライトユニットR【電球色】(No.8378)							
弊社から発売中の主な関連商品案内				同一路線を走行する車両(一例)			
JR103系N40体質改善車(GREENMAX No.1208T・1208M・1209T)				JR201系体質改善車(オレンジ)			
JR103系関西形(GREENMAX No.1227T・1227M・1228T)							